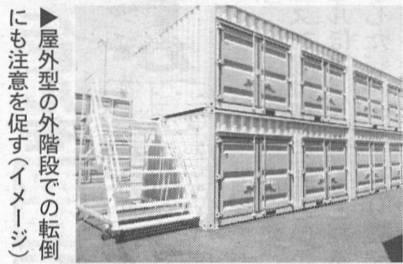


レンタル収納スペース地方にも波及

国内最大のセルフストレージイベント開催

ストレージ業界を網羅 開催結果報告

現在、主要なオフィスエリアに立地するテナントビルの多くは高稼働を実現している。しかし既存テナントの退去や空室率上昇の動きが出てくれば、オーナーもビルの稼働率向上に向けた対処が必要。その際に役立つのがストレージだ。



▲屋外型の外階段での転倒にも注意を促す(イメージ)

当協会はレンタル収納スペース(セルフストレージ、トラック)の事業、風やゲリラ豪雨などによる浸水被害に注意が必要。また知らないうちに雨漏りや漏水によって、収納スペース内にカビが発生。利用者の収納物にカビが移ることも業界全体の事象にも繋がります。



吉田 得生氏
レンタル収納スペース推進協議会 専務理事

収納に関する注意喚起や リスク対策の告知も実施

者に対して、収納に関する注意喚起やリスク対策の告知も実施しております。昨今、自然災害による浸水被害に注意が必要。また知らないうちに雨漏りや漏水によって、収納スペース内にカビが発生。利用者の収納物にカビが移ることも業界全体の事象にも繋がります。

テナント貸しより高収益を実現
ビルオーナーをはじめ、不動産オーナーからの注目の認知が高まった。その勢いを更に加速させるイベントとして、今年7月、国内最大の「セルフストレージ」イベント「SELF STORAGE」が、昨今は長期安定した不動産ビジネスや投資事業としての導入が進み、テナント貸しよりも高収益を実現した事例が年々増加傾向にある。またテナント貸しではないため、一般の不動産ビジネスよりも手間は少なくて済む。築古や旧耐震性も高い。APANとして実施。当日は143名の参加

者が集まり、フォーラム終了後に開かれた懇話会「NETWORK」で、代表取締役社長の細野康英氏が「これからの時代の価値創造」をテーマとしたセミナーを開催。同社が展開するライフスタイルホテルの成功事例について

細野氏は「ホテルの種類は全体の95%がビジネスホテルやシティホテルで、残り5%が老舗のラグジュアリーホテル。地方であれば昔ながらの旅館などが残っているだけではない。当社はこれらと違った、数日から数週間の短期間の旅行やビジネスでの滞在ニーズに

▲SSAAアジア地区の代表はアンドリュー氏



▲出展企業の中には海外からの参加も見られる
▲トータルソリューションの広告ポスターが並ぶ

ビル業界専門新聞を販促に使ってみませんか?

「週刊ビル経営」購入申込書
お申込後、請求書を同封して送付いたします。

年 月 日 部 購入します

貴社名
部署・役職
ご担当者
ご住所 〒
お電話番号

ご注文は
TEL 03-3543-7421
FAX 03-3543-5839
e-mail: biru@mba.sphere.ne.jp

☆広告掲載されたら...
1部あたり 600円(税別) ※10部まで無料

☆取材記事掲載されたら...
1部あたり 700円(税別) ※5部まで無料

30部以上ご購入のお客様は5%引き!

営業ツール・販促ツールとして、「週刊ビル経営」をぜひ活用ください!!

営業ツール・販促ツールとして、「週刊ビル経営」をぜひ活用ください!!